

平成28年5月31日

「2016年ゴールデンウィークの過ごし方」に関するアンケート 調査結果について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、当金庫本支店への来店客を対象に標記調査を実施いたしました。

つきましては、調査の結果を別添の通りとりまとめましたので、お知らせいたします。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで
お願い申し上げます。



「2016年ゴールデンウィークの過ごし方」 に関するアンケート調査結果

【調査要領】

調査時期：2016年5月9日～11日

調査方法：当金庫の本支店に来店された顧客にアンケートの記入を依頼し、即時回収

調査対象：1,251人、回収率100%

調査対象の内訳（%）

性別		年代別						
男性	女性	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
36.1	63.9	2.8	29.5	21.5	16.3	14.4	10.1	5.4

未婚・既婚別		
未婚	既婚(子供あり)	既婚(子供なし)
39.7	50.8	9.5

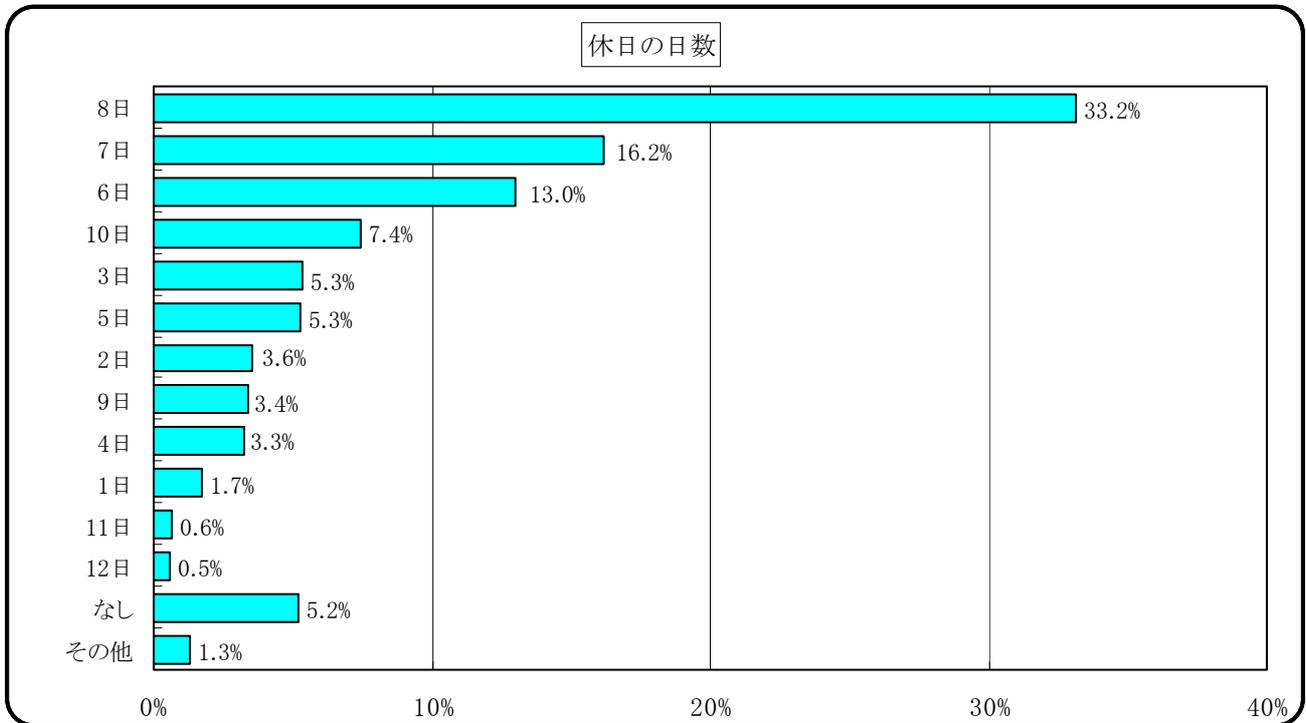
【調査結果の概要】

- ・ ゴールデンウィークの休日日数は、「8日間」が33.2%と最も多く、次いで「7日間」の16.2%、「6日間」の13.0%となりました。また、今回の調査では「飛石休暇」が34.9ポイント増加の78.3%と8割近い結果となりました。
- ・ 取得した休日日数は、「増えた」が15.0%、「同じ程度」が72.7%、「減った」が12.3%となりました。また、ゴールデンウィークの休日日数の満足度については、「満足」が29.7%、「まあまあ」が61.0%、「不満足」が9.3%となり、昨年と比べて「満足」の割合は減少し、「まあまあ」「不満足」の割合は増加しました。
- ・ ゴールデンウィークの過ごし方は「知人や友人と会う」が14.8%と最も多く、次いで「ショッピング」の11.1%、「国内旅行」の10.3%となり、昨年同様の順位となりました。また、「ショッピング」は2001年調査以降最も低い割合となり、「国内旅行」は2001年調査以降最も高い割合となりました。
- ・ ゴールデンウィーク中に使った総金額は昨年同様、「1～3万円未満」が28.5%と最も多く、次いで「3～5万円未満」の27.0%、「5～10万円未満」の19.9%となりました。ゴールデンウィーク中に使った一人あたりの金額は「増えた」が22.4%、「同じ程度」が60.7%、「減った」が16.9%となり、昨年と比べて「増えた」の割合は増加し、「同じ程度」「減った」の割合は減少しました。また、一人あたりの平均金額は29,761円で昨年よりも1,609円減少しました。
- ・ 使った費用の準備方法としては、「手元现金」が50.5%と昨年と比べて、ほぼ横ばいとなりました。次いで「預貯金の引き出し」の47.8%、「その他」の1.2%、「カードローンなどの借入」の0.5%となりました。
- ・ ゴールデンウィークについての不満としては、「混んでいて待ち時間が長い」が41.5%と最も多く、次いで「道路の渋滞」の27.5%、「モノやサービスの値段が高い」の13.2%となり、昨年同様の順位となりました。また、年代別でも60歳代を除いて「混んでいて待ち時間が長い」がトップとなりました。
- ・ ゴールデンウィーク中に「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」「東京ディズニーシー」に行った方は、「両方行った」が1.5%、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンには行った」が2.8%、「東京ディズニーシーには行った」が1.7%となりました。また、ゴールデンウィーク中に京都鉄道博物館に行った方は、「行った」が2.7%、「行かなかったが、今後行ってみたい」が44.9%、「特に行く予定はない」が52.4%となりました。

【1】ゴールデンウィーク中のあなたの休日は何日間ですか。

～ 「8日間」がトップ、暦どおりの休日 ～

全体では、「8日間」が昨年よりも11.6ポイント増加し、33.2%と最も高い割合を占めました。次いで「7日間」の16.2%、「6日間」の13.0%となり、暦どおりの休日を取得された方が多いようです。男女別、未婚・既婚別でも「8日間」がトップとなり、年代別では70歳以上を除いて「8日間」がトップとなりました。

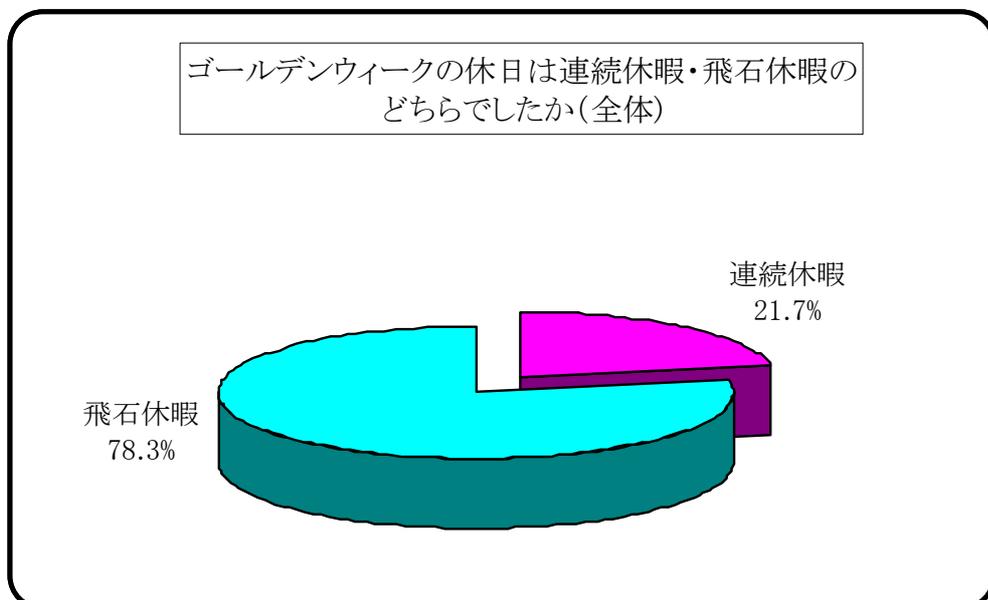


【2】ゴールデンウィークの休日は連続休暇・飛石休暇のどちらでしたか。

～ 「飛石休暇」が8割近くを占める ～

全体では、「連続休暇」が34.9ポイント減少の21.7%、「飛石休暇」が34.9ポイント増加の78.3%となり、「飛石休暇」が8割近くを占める結果となりました。

男女別、未婚・既婚別では全てで「飛石休暇」が7割を超え、年代別では70歳以上を除いて「飛石休暇」の割合が増加し、20歳代～50歳代では8割近くを占める結果となりました。

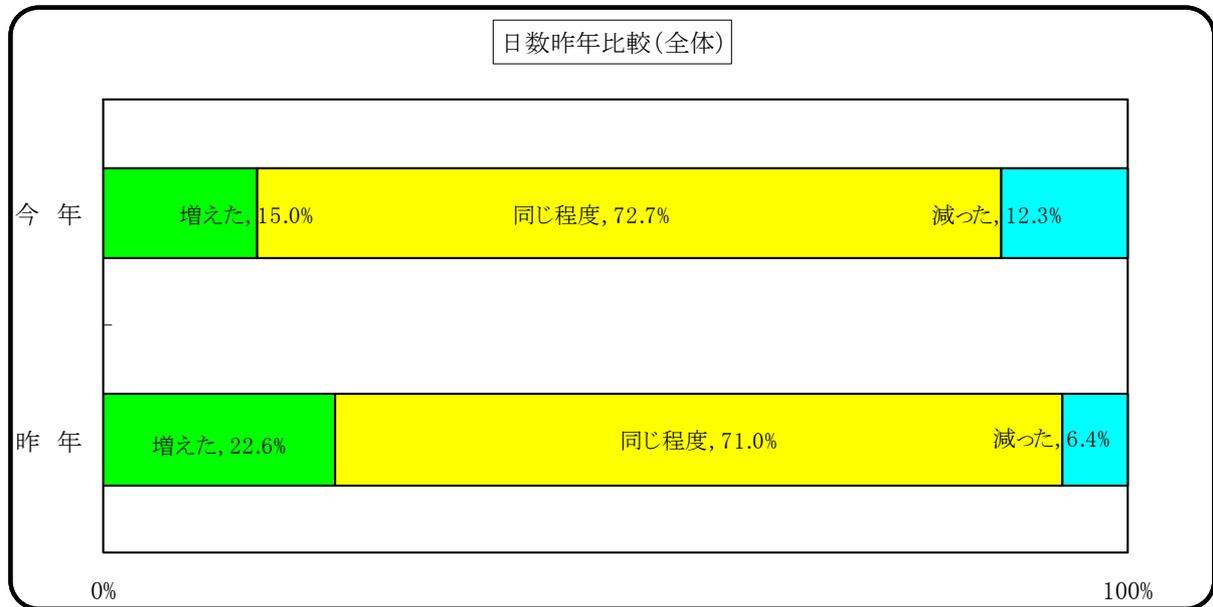


【3】その日数は昨年と比べてどうですか。

～ 「増えた」は減少、「減った」が増加 ～

全体では、「増えた」が 7.6 ポイント減少の 15.0%となり再び減少に転じました。「同じ程度」は 1.7 ポイント増加の 72.7%、「減った」は 5.9 ポイント増加の 12.3%となりました。

また、男女別、未婚・既婚別、年代別すべてにおいて「増えた」との回答が減少し、「減った」との回答が増加しました。特に、20歳未満における「減った」の回答は、昨年より 20.9 ポイント増加の 28.6%となりました。

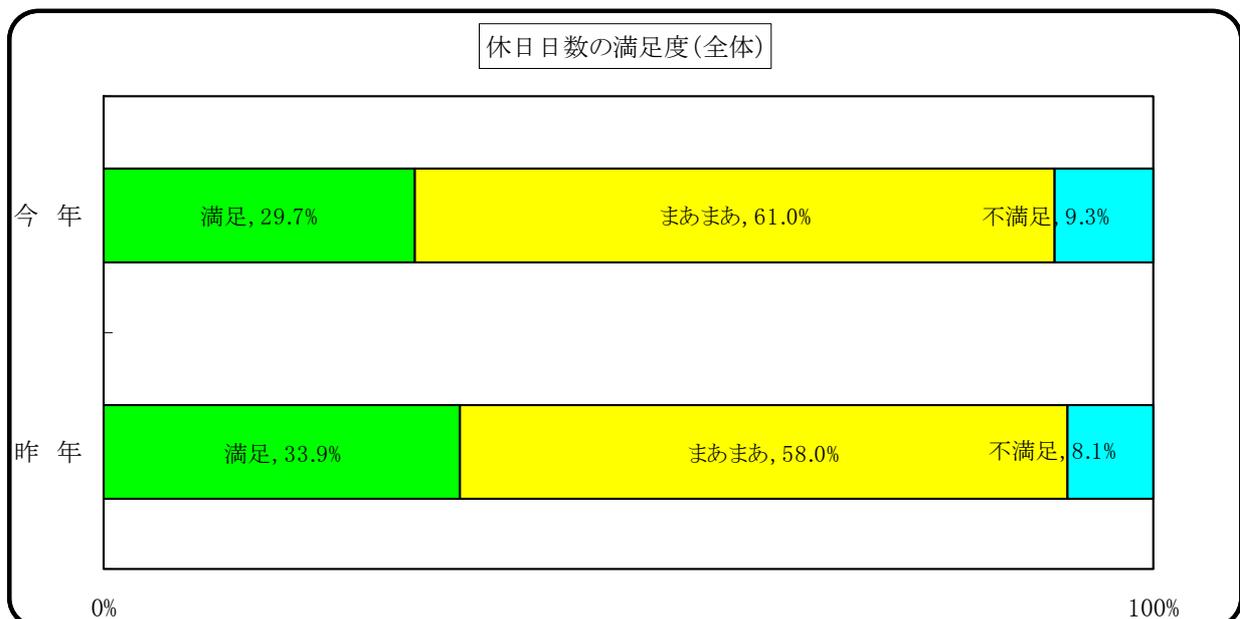


【4】ゴールデンウィークの休日日数の満足度は？

～ 「満足」は減少、「まあまあ」「不満足」は増加 ～

全体では、例年同様に「まあまあ」が最も高い割合を占め、昨年より 3.0 ポイント増加の 61.0%となりました。「満足」は 4.2 ポイント減少の 29.7%、「不満足」は 1.2 ポイント増加の 9.3%となりました。

年代別では、40歳代を除いて「満足」が減少し、60歳代を除いて「不満足」が増加しました。今年のゴールデンウィークは「満足」と実感された方が少なくなったようです。



【5】ゴールデンウィークはどのように過ごされましたか。(複数回答)

～ 「ビデオ・DVD(レンタル)鑑賞」「テレビ」等、インドアで過ごされた方が増加 ～

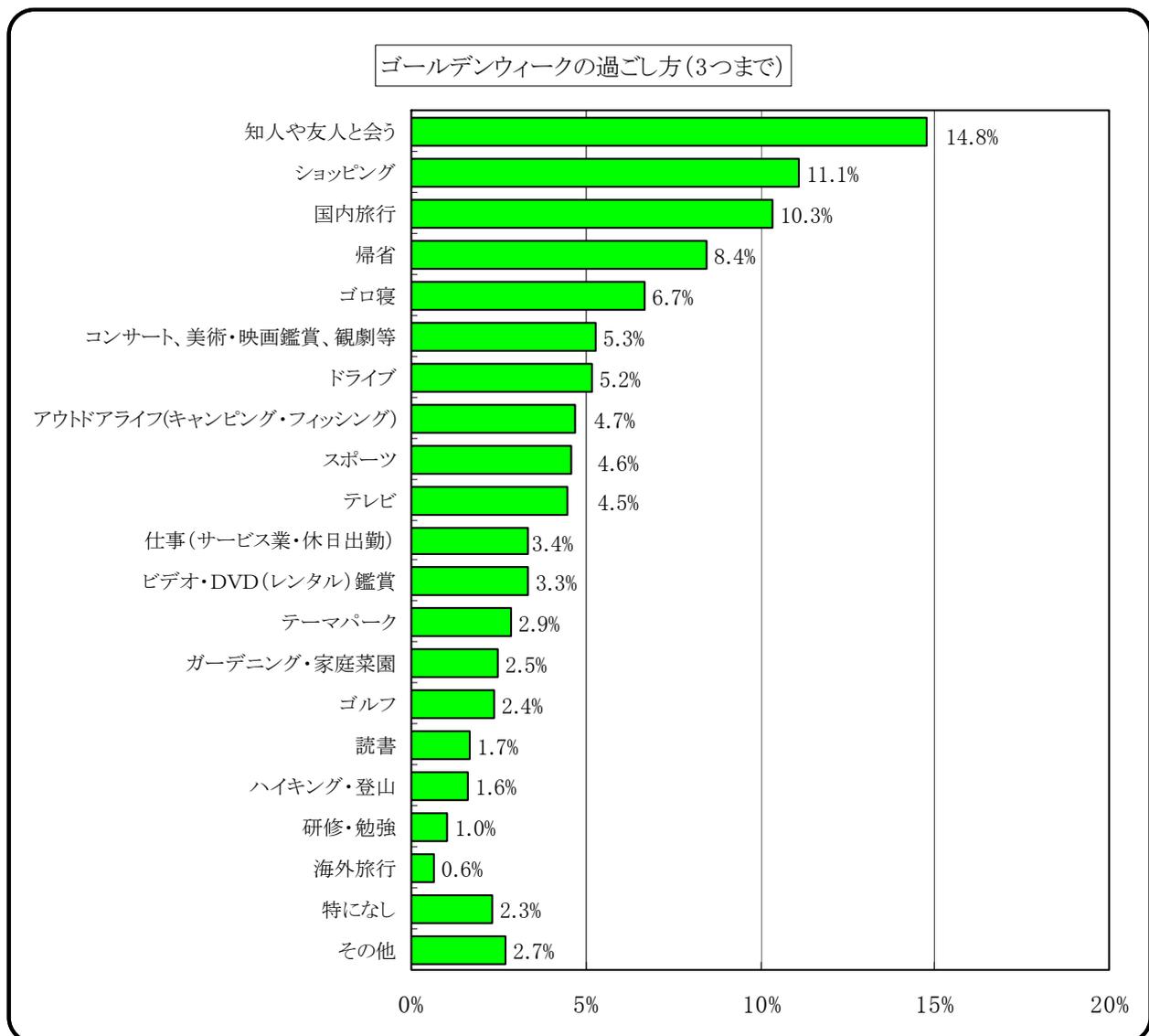
全体では、「知人や友人と会う」の14.8%が最も多く、次いで「ショッピング」の11.1%、「国内旅行」の10.3%、「帰省」の8.4%と、昨年同様の順位となりました。このうち「ショッピング」は2001年調査以降最も低い割合となり、「国内旅行」は2001年調査以降最も高い割合となりました。また、昨年と比べて、「ビデオ・DVD(レンタル)鑑賞」「テレビ」「ゴロ寝」等の項目の割合が増加し、「帰省」「海外旅行」「ドライブ」「アウトドアライフ(キャンピング・フィッシング)」等の項目の割合が減少しており、今年のゴールデンウィークはインドアで過ごされた方が多かったようです。

男女別では、男性・女性ともに「知人や友人と会う」(男性11.6%、女性16.6%)がトップとなり、割合は昨年より僅かに低下しました。次いで、男性は「国内旅行」(10.5%)、女性は「ショッピング」(12.9%)となりました。

未婚・既婚別では、未婚で「知人や友人と会う」が、既婚、既婚(子供なし)で「ショッピング」がトップとなりました。

年代別では、20歳未満～30歳代と70歳以上で「知人や友人と会う」が、40歳代～60歳代で「ショッピング」がトップとなりました。

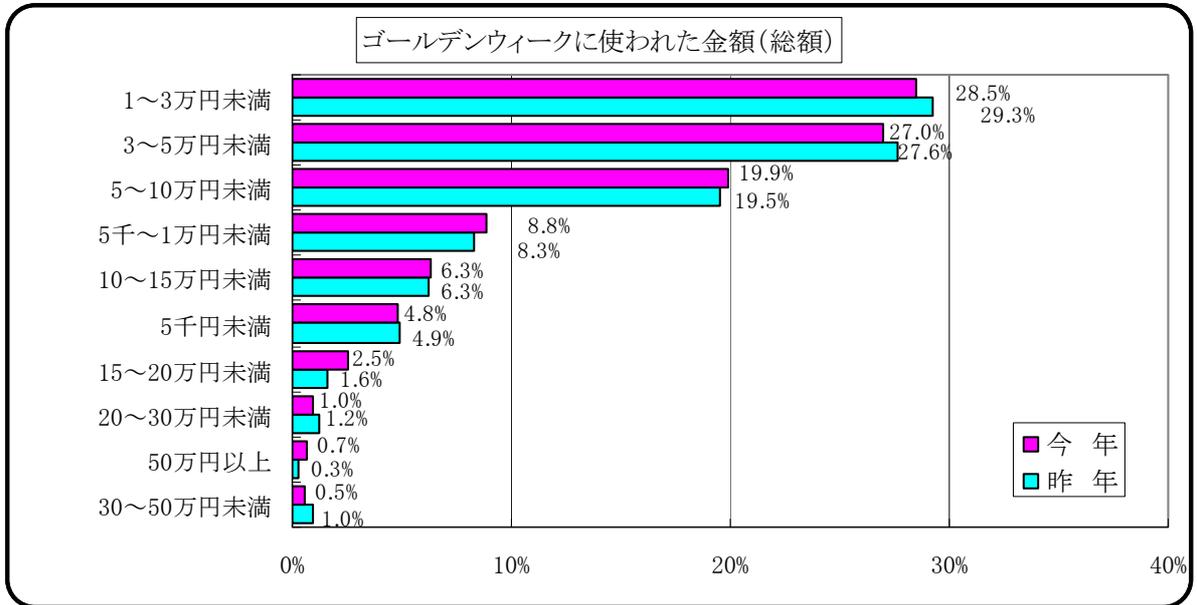
その他の過ごし方としては、「掃除(7人)」「子供・孫と過ごす(4人)」「療養・入院(4人)」「仕事(3人)」「野球観戦」等の回答がありました。



【6】ゴールデンウィーク中に消費された金額(総額)は？

～ 「1～3万円未満」が2001年調査以降最も低い割合に ～

全体では、昨年同様に「1～3万円未満」の28.5%が最も多くなりましたが、昨年より0.8ポイント減少し、2001年調査以降最も低い割合となりました。次いで「3～5万円未満」の27.0%、「5～10万円未満」の19.9%となり、「5～10万円未満」は2001年調査以降最も高い割合となりました。また、「50万円以上」との回答は、60歳代～70歳以上を除いて、男女別、未婚・既婚別、年代別で、増加またはほぼ横ばいとなり、今回の調査における最高額は40万円(1人)でした。

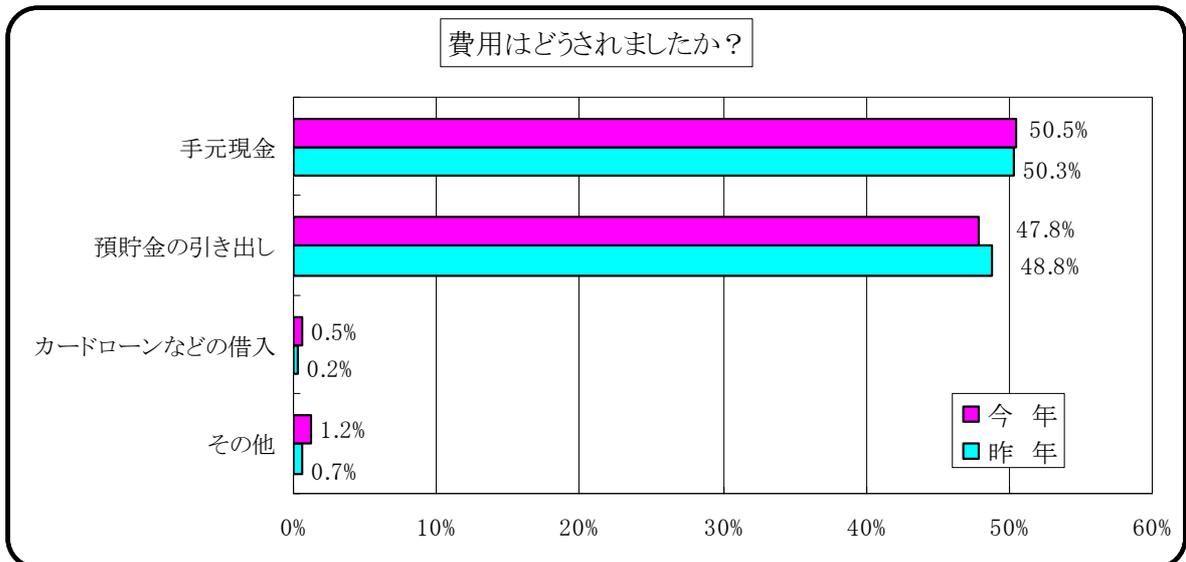


【7】ゴールデンウィーク中に使われた費用はどのように準備されましたか？

～ 今年も「手元現金」がトップ ～

全体では、「手元現金」がトップで 50.5%となり、次いで「預貯金の引き出し」の 47.8%となりました。また、「その他」では「クレジットカード(7人)」「親からもらった」「おごり」との回答があり、昨年より0.5ポイント増加の1.2%で2004年調査以降最も高い割合となりました。

年代別では20歳代～30歳代で「預貯金の引き出し」が、20歳未満と40歳代～70歳以上で「手元現金」がトップとなりました。また、20歳未満と40歳代～70歳以上で「その他」との回答が増加しました。



【8】ゴールデンウィーク中に消費された一人あたりの金額は？

～ 平均金額 29,761 円、昨年より 1,609 円減少 ～

全体では、一人あたりの平均金額は 29,761 円と昨年に比べ 1,609 円減少となりました。【5】の結果より、今年のゴールデンウィークはインドアで過ごされた方が増加しており、お金を使う機会が少なかったのだと考えられます。

男女別では、男性が 3,692 円増加の 32,385 円、女性が 4,718 円減少の 28,248 円となりました。

未婚・既婚別では、未婚が 335 円増加の 38,647 円、既婚が 1,441 円減少の 21,565 円、既婚(子供なし)が 7,027 円減少の 34,135 円となり、未婚のみが増加となりました。

年代別では、20 歳未満と 40 歳代を除いて減少し、平均金額が 3 万円を超えたのは 20 歳代のみでした。特に 70 歳以上においては、昨年より 9,162 円と大幅に減少し 26,080 円となりました。

(単位:円)

全体	男性	女性	未婚	既婚	既婚(子供なし)
29,761	32,385	28,248	38,647	21,565	34,135

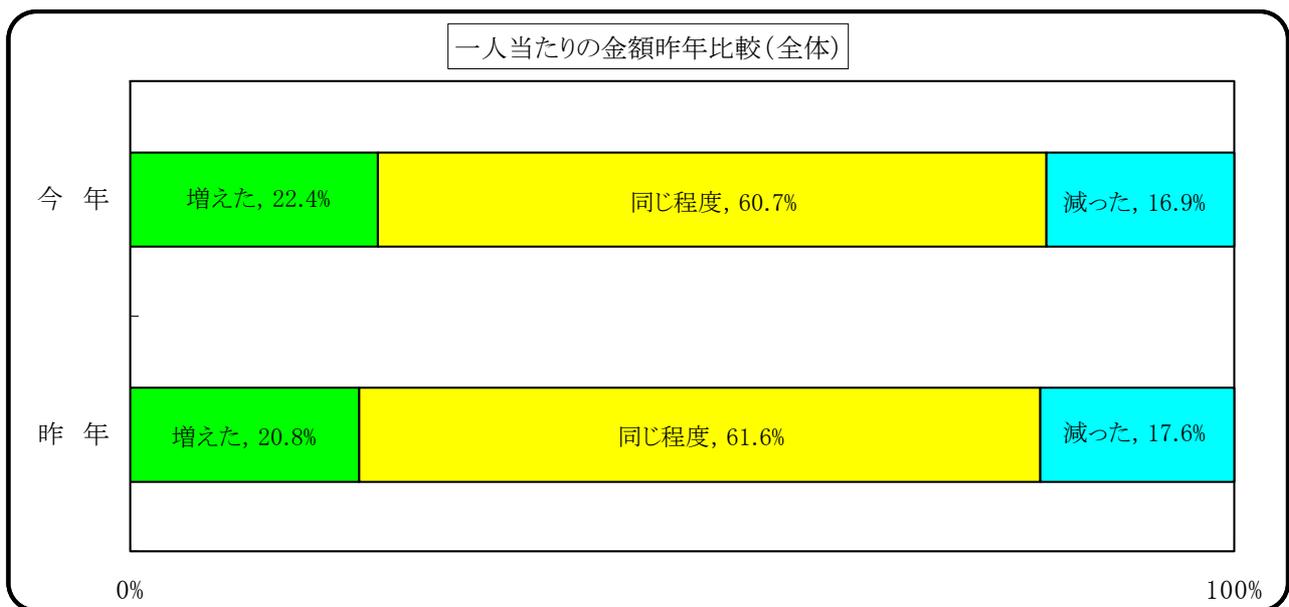
20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
21,815	38,997	28,514	23,842	22,380	26,444	26,080

【9】一人あたりの金額は昨年のゴールデンウィークに比べてどうですか？

～ 「減った」の割合が 2001 年調査以降最低 ～

全体では、「増えた」が 1.6 ポイント増加の 22.4%、「同じ程度」が 0.9 ポイント減少の 60.7%、「減った」が 0.7 ポイント減少の 16.9%となりました。「減った」は 2001 年調査以降最も低い割合となりました。

年代別では、20 歳未満～30 歳代と 60 歳代で「増えた」が増加し、20 歳未満と 20 歳代では「増えた」との回答が 3 割を超える結果となりました。

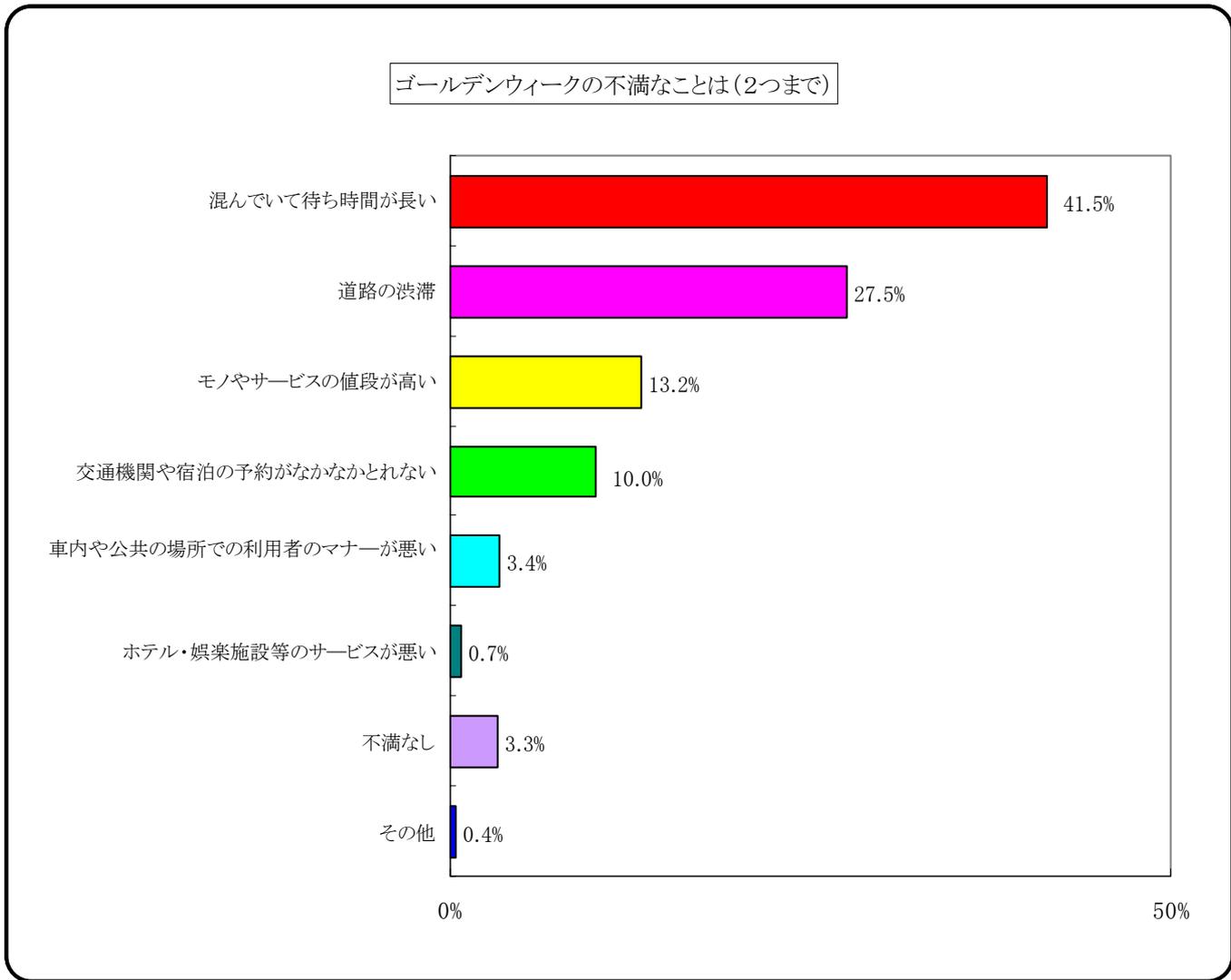


【10】ゴールデンウィークについて不満なことは？（複数回答）

～ 「交通機関や宿泊の予約がなかなかとれない」が増加 ～

全体では、「混んでいて待ち時間が長い」が41.5%と最も多く、次いで「道路の渋滞」が27.5%、「モノやサービスの値段が高い」が13.2%と昨年同様の順位となりましたが、「道路の渋滞」は2001年調査以降最も低い割合となりました。一方、「交通機関や宿泊の予約がなかなかとれない」が、昨年より1.0ポイント増加の10.0%となり、2001年調査以降最も高い割合となりました。

「混んでいて待ち時間が長い」は、男女別、未婚・既婚別と60歳代を除くすべての年代でトップとなりました。また、20歳未満、50歳代、70歳以上を除いて「交通機関や宿泊の予約がなかなかとれない」が増加し、未婚と20歳代で上位に入る結果となりました。一方、「不満なし」との回答は、年代別では20歳未満と20歳代を除いて増加しました。



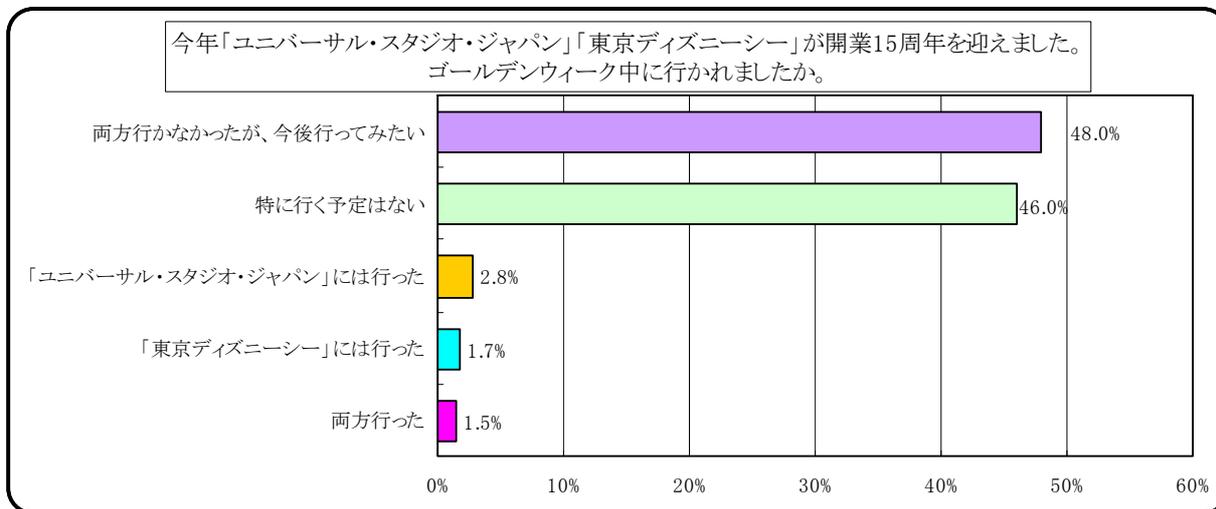
【11】今年「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」「東京ディズニーシー」が開業 15 周年を迎えました。

ゴールデンウィーク中に行かれましたか。

～ 「両方行かなかったが、今後行ってみたい」が最多 ～

全体では、「両方行かなかったが、今後行ってみたい」が 48.0%と最も高い割合となり、次いで「特に行く予定はない」の 46.0%となりました。また、「両方行った」「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンには行った」「東京ディズニーシーには行った」はあわせても 6.0%で、ゴールデンウィーク中にテーマパークで過ごされた方は少ないようです。

年代別では、「両方行った」との回答は60歳代が最も多く4.2%となりました。「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンには行った」「東京ディズニーシーには行った」との回答は、どちらも 20 歳未満が最も高い割合となりました。



【12】4月29日に京都鉄道博物館がグランドオープンしました。ゴールデンウィーク中に行かれましたか。

～ 「行かなかったが、今後行ってみたい」と「特に行く予定はない」がほぼ半分 ～

全体では、「行った」が 2.7%、「行かなかったが、今後行ってみたい」が 44.9%、「特に行く予定はない」が 52.4%となり、ゴールデンウィーク中に訪れた方は少ないようです。

男女別では、「行った」が男性・女性とも同じ割合で 2.7%でした。「行かなかったが、今後行ってみたい」は男性が 43.2%、女性が 45.9%となりました。年代別では、「行った」との回答は 20 歳未満が最も多く 5.6%で、「行かなかったが、今後行ってみたい」との回答は 30 歳代が最も多く 53.4%となりました。

